

## 講 義 要 項

授業科目		看護学概論		担当者	山本 美豊子
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習・DVD・その他		1 年次・前期
授 業 目 標	1. 看護の歴史の変遷や基本概念について理解する。 2. 看護の対象について理解する。 3. 健康の概念と定義について理解する。 4. 看護の提供者としての保健医療福祉の中で看護の果たす役割について理解する。 5. 看護倫理について理解し、権利擁護の重要性が理解できる。 6. 主だった看護理論家の看護の概念について理解し、健康を守るための具体的提案ができる。				
授 業 内 容	1. 看護であるものと看護でないもの 2. 看護の歴史の変遷と看護の定義 1) ナイチンゲールの功績 2) 看護教育の近代化と発展 3) 保健師助産師看護師法における看護師の2大業務 4) ICNの看護の定義 3. 看護の対象 1) 人間の理解『こころとからだ』の理解 2) 生涯発達をし続ける存在としての人間 4. 健康とは 1) 健康と健康障害の概念と定義 2) 健康のとらえ方の推移と健康指標の変化 5. 看護の提供者 1) 看護の機能と役割 2) 看護師養成制度と就業状況 3) 看護職者のキャリア開発と養成制度の課題 6. 看護倫理とは 1) 職業としての看護倫理 2) 看護倫理とは、倫理の原則 7. 看護理論 1) 主な看護理論家の考えに触れよう 8. 『私の大切な人の健康を守る』プロジェクト学習 1) 『私の大切な人の健康を守る』ための具体的戦略 2) 『私の大切な人の健康を守る』ために必要な看護の提案 3) 凝縮PFのまとめ方				

	<p>4) 「価値ある知」とは</p> <p>5) 凝縮 P F プレゼンテーションの方法</p>
参考文献等	<p>1. 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学(1), 看護学概論, 医学書院.</p> <p>2. 湯槇 ます、小玉 香津子訳: 看護の基本となるもの, 日本看護協会出版会.</p> <p>3. 小玉 香津子、尾田 葉子訳: 看護覚え書き, 日本看護協会出版会.</p> <p>4. 竹尾 恵子監修: 事例で学看護理論, 学研メディカル秀潤社.</p>
評価	<p>1. 単位修得試験: 60%</p> <p>2. ポートフォリオ提出: 40%</p> <p>※ポートフォリオ評価は別途評価基準を設ける</p>
備考	<p>実務経験: 看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p>